

## 第4回「弥富市地域公共交通活性化協議会」 議事録

日時：平成31年3月27日（水）

午後1時30分から

場所：弥富市 十四山支所第4会議室  
（十四山支所3階）

### ○議 事

#### 1.開会

事務局 （伊藤課長）	・ただいまから、平成30年度 第4回弥富市地域公共交通活性化協議会を開催する。
---------------	---

#### 2. 弥富市長挨拶

事務局 （伊藤課長）	・はじめに、安藤弥富市長よりご挨拶をいただく。
安藤市長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度末、何かとお忙しい中、平成30年度第4回弥富市地域公共交通活性化協議会にご出席をいただき感謝する。</li> <li>・平素は市の行政に対してご支援、ご協力を賜り、心から感謝する。</li> <li>・きんちゃんバスは、市民、議会の関心も非常に高く、さまざまなご意見をいただいている。本協議会として、市民のニーズや利便特性を把握しながら、各種調査により改善を重ねてきている。今後もバスの運行の効率化や利用者の拡大を目指してまいりたい。</li> <li>・本日の議題は、平成31年4月ダイヤ改正と、平成31年度事業計画及び予算である。</li> <li>・委員の皆様には忌憚のないご意見、また慎重な審議をお願い申し上げる。</li> </ul>
事務局 （伊藤課長）	・本日の会議資料の確認をさせていただく。
事務局 （岡田）	<p>会議資料の確認をする。</p> <p>事前にお送りした資料として、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・レジュメ</li> <li>・資料1：平成31年度弥富市地域公共交通活性化協議会事業計画（案）</li> <li>・資料2：平成31年度弥富市地域公共交通活性化協議会予算（案）</li> </ul> <p>になる。また、本日席上にお配りした資料として</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成31年4月ダイヤ改正について</li> </ul> <p>がある。不足等あれば、事務局までお願いする。</p>
事務局 （伊藤課長）	・それでは、以降の議事を議長の山崎先生にお願いしたいと思う。山崎先生、よろしく願います。

#### 3.議題

##### (1) 平成31年4月ダイヤ改正について

山崎議長	・年度末のお忙しい中お集まりいただき感謝する。
------	-------------------------

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最近思っていることは、私は弥富市の都市計画マスタープラン、立地適正化計画の委員会にもこの協議会のメンバーという立場で参加している。都市計画の話をしていくと防災の話がクローズアップされる。弥富市ならではなのかもしれない。バスと防災を結びつけて考えていってもいいのではないかと思う。</li> <li>・バス停は各地域にあり、そこを拠点にして、バス停に行けば何かがある、災害があったときにバス停に行けば何か情報が得られる、そういう形を作っていくのもありではないか。独立した電源を持っている大きなバス停があったり、そんなことを思った。</li> <li>・幸いにして弥富市の体制は、防災を扱う部署がバスも扱っている。今後そのようなことも考えていくと面白いのではないか。市民にとってもよいことだと思う。</li> <li>・次第に沿って会議を進めていきたい。議題（1）平成31年4月ダイヤ改正について、これはこちらで協議して作った新たなダイヤであるので、報告となる。事務局から説明をお願いする。</li> </ul>
事務局 (岡田)	<p>○資料説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お手元に配布した「2019年4月1日よりきんちゃんバス運行ダイヤが変わります」をもとに説明する。</li> <li>・おもて面は路線図、うら面は時刻表となっている。</li> <li>・おもて面、左上に変更のポイントを記載している。</li> <li>・今回のダイヤ改正では、北部ルートへの「白鳥保育所」バス停を、北部ルート右回りと東部ルート左回りへの「佐古木」バス停の新設と、それに伴うダイヤ調整の実施となる。</li> <li>・今までの時刻表との違いだが、今回の時刻表から新たに「やとみ恋めぐりスイーツマップ参加店舗」と「主要観光施設」の位置を路線図上に示し、弥富市などが実施する観光などの取り組みとの連携を図っている。</li> <li>・この「やとみ恋めぐりスイーツマップ参加店舗」については、「やとみスイートハートプロジェクト」として、スイーツ店の多い弥富市を「スイーツと恋のまち」として盛り上げるプロジェクトで、平成30年から取り組んでいる。</li> <li>・スタンプラリーの要領で、プロジェクトに参加しているスイーツのお店でスタンプを押してもらい、すべて集めると恋愛のお守り「やとみ恋守り」がもらえる特典がある。</li> <li>・また、各お店では、弥富市の特産の金魚や市のキャラクター「きんちゃん」にちなんだスイーツも販売している。</li> <li>・スイーツマップは、各参加店舗や弥富市内の公共施設、ウインクあいちなどで入手できる。機会があればオリジナルのスイーツを楽しみつつ、スタンプラリーにご参加いただきたい。</li> <li>・次にうら面の時刻表だが、前回の協議会ではバス停を新設しているのにダイヤが変わっていない区間があるとのこと指摘を受けた。</li> <li>・そのご指摘を踏まえ、運行事業者とも調整し、ダイヤを調整している。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東部ルートについては、善太橋西バス停における飛島公共交通バス蟹江線との乗り継ぎダイヤも記載している。</li> <li>・ 右下には、スマートフォンからきんちゃんバスの情報や飛島公共交通バスの運行状況、近鉄のダイヤを調べやすいようにQRコードも掲載している。</li> <li>・ この時刻表については、市の広報3月号と一緒に全戸配布し、広報内や弥富市ホームページでもダイヤ改正について案内をしている。</li> <li>・ 以上で議題（1）平成31年4月ダイヤ改正についての説明を終わる。</li> </ul>
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議題（1）平成31年4月ダイヤ改正について事務局からご報告いただいた。ご質問、意見等があればいただきたい。</li> <li>・ ダイヤに関しては協議会で議論し、運行事業者と組合からいただいた意見を踏まえて修正したものである。よろしいかと思う。</li> <li>・ バスマップということではいろいろな情報を入れている。今回は商業観光と連携した情報、スイーツマップのスタンプラリーの情報を入れている。ぜひ市民の方々に目を通していただき、乗ってみたいと思っていただけるといいと思う。</li> <li>・ 冒頭の挨拶で言った防災関係のことも、あまり情報が多すぎると見にくくなるが、今後考えていくとよいと思う。</li> <li>・ よろしければ議事を進めたい。</li> </ul>

(2) 平成31年度弥富市地域公共交通活性化協議会事業計画及び予算（案）について

山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議題（2）平成31年度弥富市地域公共交通活性化協議会事業計画及び予算（案）について、平成ではなくなるが、来年度、この協議会でどのような取り組みをしていくかということの案と予算の案である。</li> <li>・ 事務局より説明をお願いします。</li> </ul>
事務局 （岡田）	<p>○資料説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 資料1に基づいて説明する。平成31年度弥富市地域公共交通活性化協議会事業計画及び予算（案）についてご説明する。</li> </ul> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 弥富市コミュニティバス運行について。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成31年4月に改正するダイヤによる運行を実施する。なお、国の「地域公共交通確保維持事業」という補助事業のうち、地域内フィーダー系統補助を活用し運行する予定である。</li> </ul> </li> <li>2. 運行の検証について。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 乗車人員調査やOD調査、モニタリング調査などの調査を実施し、現在の運行の検証や地域公共交通確保維持改善事業・事業評価、弥富市地域公共交通網形成計画見直しのための基礎資料とする。</li> </ul> </li> <li>3. 住民意向等の把握について。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 住民アンケート調査や住民意見交換会により住民の意向等を把握し、弥富市地域公共交通網形成計画見直しのための基礎資料とする。</li> </ul> </li> <li>4. 利用促進策の展開について。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毎年実施している無料お試し乗車券の配布のほか、公共交通シンポジウムの開催など、弥富市地域公共交通網形成計画に位置づけられた利用促</li> </ul> </li> </ol>

	<p>進策を展開する。</p> <p>5. 平成 32 年度地域公共交通確保維持改善計画の策定について。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 弥富市地域公共交通網形成計画のほか、これまでに策定してきた地域公共交通確保維持改善計画や、平成 30 年度事業（自己）評価結果、利用実態等を踏まえ、平成 32 年度地域公共交通確保維持改善計画を策定する。</li> </ul> <p>6. 地域公共交通網形成計画見直しに向けた基礎調査について。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ これまでに蓄積されてきたデータのほか、利用者実態調査やモニタリング調査、住民意向の把握等の各種調査結果など、公共交通を取り巻く基礎的な情報を収集、整理することで、現在の地域公共交通網の問題点や課題を明らかにし、地域公共交通網形成計画の見直しの方向性を検討する。</li> </ul> <p>7. 協議会の開催について。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予算・決算、運行の検証や弥富市地域公共交通網形成計画の今後の見直しの方向性等の検討のため、協議会を開催する。</li> <li>・ 協議会の開催と作業の概ねのスケジュールを 2 ページ目に示している。協議会は計 4 回を予定しており、作業の進捗に合わせ、適宜開催していく。</li> <li>・ また、調査の実施時期なども示しているが、今後の調整により変更となる場合もある。ご了承いただきたい。</li> <li>・ なお、来年度のこれら各種調査等の事業は、地域公共交通調査事業のうち、計画策定事業の国庫補助を受けて実施する予定である。</li> </ul> <p>○資料 2 説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 続いて予算（案）について資料 2 を基に説明する。</li> <li>・ まず歳入について説明する。</li> <li>・ 1 負担金。弥富市負担金として、1 億 4 百 20 万円。</li> <li>・ 2 国庫支出金。地域公共交通調査事業のうち計画策定事業として、国庫補助金 2 百 27 万 5 千円。</li> <li>・ 4 諸収入。貯金利子 千円、雑入、地域公共交通確保維持改善事業補助金事業者精算金として 3 百 69 万 3 千円。諸収入 計 3 百 69 万 4 千円。</li> <li>・ 歳入 計 1 億 1 千 16 万 9 千円となる。</li> <li>・ 続いて歳出について説明する。</li> <li>・ 1 総務費。</li> <li>・ 1 総務管理費のうち 1 会議費 会議資料等として 1 万円。事務局費、振込手数料などとして 4 万円。</li> <li>・ 1 総務管理費 計 5 万円。</li> <li>・ 2 諸費。</li> <li>・ 1 諸費 地域公共交通確保維持改善事業補助金事業者精算金、負担金精算返納金として 5 百 96 万 8 千円。</li> <li>・ 総務費 計 6 百 1 万 8 千円。</li> <li>・ 2 事業費。</li> </ul>
--	---

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1 事業推進費。</li> <li>・1 事業推進費 バス運行事業・公共交通確保維持改善調査業務委託費として、1億3百20万円。</li> <li>・2 広報公聴費 時刻表・路線図等印刷費、啓発物品購入費として95万円。</li> <li>・事業費 計 1億4百15万円。</li> <li>・3 予備費 千円</li> <li>・歳出 計 1億1千16万9千円となる。</li> <li>・平成31年度弥富市地域公共交通活性化協議会事業計画及び予算(案)については、以上となる。</li> </ul>
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ただいま説明いただいた件に関して、ご意見、ご質問等があればいただきたい。</li> </ul>
廣瀬委員(代理) (愛知運輸支局)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・きんちゃんバスは国の地域公共交通確保維持改善事業の補助金を受けて運行しているバスの系統になる。この補助金は31年10月から翌年9月末までの1年間の運行に対する補助金になる。今回ダイヤ改正されて運行するということだが、31年6月末にこの補助金のフィーダー補助、補助金の申請をしていただく手順になっている。申請を滞りなく進めていただきたい。</li> <li>・網形成の作成事業だが、今回見直しをされるということで、こちらも国の調査事業の補助金を今申請しているところである。来年1年間調査を行い、実績に基づいて補助金の交付が行われることになる。補助金の手続きを滞りなく進めていただくようお願いする。</li> </ul>
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補足的な国からの話をいただいた。事務局はよろしいだろうか。滞りなく手続きを進めるようにということである。</li> <li>・補助金の額の決め方の部分は特に何か新しい動きはないのか。</li> </ul>
廣瀬委員(代理) (愛知運輸支局)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特段来年度も補助金の改正はない見込みである。前年同様に申請していただければ大丈夫だと思う。</li> </ul>
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ほかにいかがだろうか。</li> <li>・事業計画の中で、来年度の目玉となっているのが3番目の住民意向の把握ということで、住民アンケート調査の実施である。住民アンケートは過去にもやったことがあるが、利用者だけでなく、住民に対してアンケート調査を実視する。</li> <li>・(2)として住民意見交換会を4地区で各2回開催する。</li> <li>・利用促進の展開の4の(2)、公共交通シンポジウムの開催を計画しているという状況である。</li> <li>・このあたりについてご意見、ご質問はないだろうか。内容はこれから事務局のほうで固めていくということである。内容を固めていくに当たって、こんなことをやってはどうかという意見があればいただきたい。</li> <li>・この協議会はバスだけでなく、地域公共交通の協議会は地域の関わる方々皆さんでバスを考えていく会である。特に市民代表、市民団体の方に積極的に意見をいただきたい。この事業計画に対して、バスマップのダイ</li> </ul>

	<p>ヤの話でも結構なので、一言いただきたい。</p>
伊藤委員 (弥富市区長会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 区長会代表となっているが、私は公共交通の運行当初の担当課長をやっていた。非常に思い入れの強い会議である。</li> <li>・ 住民意見交換会や公共交通シンポジウムはなかなか難しいところがあると感じられる。住民意見交換会にしても、利用していないのが現状である。私もこのごろほとんど使っていない。家から1分のところにバス停はあるのだが、そんな状況である。</li> <li>・ 昔の話になってしまうが、いろいろ考えて練ってやってもなかなか結論が出ないというのがこの協議会の悲しいところである。住民に使ってもらうためにいろいろな施策を打っていただいている。</li> <li>・ 意見交換会等についても、1つ間違えると苦情を出す場所になってしまう。そういったことがないような形の進行をしていただきたい。</li> <li>・ 公共交通シンポジウムについては、ここに出でるのはバスの話だけだが、バスと電車をどのようにつなげていくか。先ほどのフィーダーの関係もあるが、時刻表にはその辺の時間も入れているようだが、そういったところまで含めた形でやっていくと、もう少し効率的な運行が考えられるのではないか。</li> <li>・ 私は昔、バスでつなげなかったら電車をつなげばよいと思ったが、経費がかかるので結局できなかった。もっと広い形でやっていかないと、運行距離だけが延びてしまい、効率が上がってこないのが現状だと思う。</li> <li>・ まとまりのない話をしたが、現職のときに思い入れのあった協議会なので、言わせていただいた。</li> </ul>
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ おっしゃるとおり苦情の場にならないように気をつけなければいけない。</li> <li>・ 私が関わっている知立市でバスをやっているが、知立市も昨年と今年度と2回、初めて住民意見交換会を行った。知立は人口的に弥富より大きいだろうか。地区ごとにはやらずに全市で1回だけ行った。よかったなど思うのは、普段協議会のメンバーとして来ていただいている方だけでなく、それ以外の方にも何人かの方には市がこのようにバスを運行していて、地域の公共交通はこうなっているということをお伝えすることができた。そういう場所に出てくる方は区長さんや区の役員の方だったりする。そういった方々だと地域の方に声を届けることができるのではないかと思われる。地道にやっていくことも大事だと感じている。</li> </ul>
福田委員 (民生・児童委員協議会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 民生委員という仕事の関係上、ふれあい昼食会を年に数回行っている。学区でやる場合、社教センターで開催するときに、バスの停留所が遠いなど、いろいろ苦情が来る。木曽岬のバスは本数が多いので助かるという話もある。木曽岬のバスも使えるのか。終わって帰りの時間、本数が少ないせいで、駅のほうとかいろいろなところに乗って帰る人が遠い。バスの時間まで時間があるからもう少し何とかしてほしいということで、マイクロバスを福祉センターで用意していただいたりしている。</li> <li>・ 使い勝手が悪いというのは、結局本数が少ないから皆さん困っているのではないか。ルート自体はよいと思う。利用時間はわかっていると思う</li> </ul>

	<p>ので、そのところに本数を増やすとよいのではないか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分は全然使わないのでよくわからない。1度お試して乗ったが、駅へ戻ってくるのに2時間かかった。あまりにも細かく止まるので遅いと思った。もう少し調整していただくとよいのではないか。</li> </ul>
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おっしゃるようなことが住民意見交換会をやっても出てきてしまうところがある。</li> <li>・帰りのバスでマイクロバスを用意していただくというのも1つのやり方である。行きはきんちゃんバスで来て、帰りは送るなど、いろいろな交通の仕組みをミックスして補完し合いながら使っていくという使い方ができるとよい。</li> <li>・路線バスだけでやろうとすると難しいところがある。各路線1台の車両を走らせているが、ある路線にもう1台入れるとなると、運行のための費用が倍増してしまう。費用的なものも考えながらやらなければいけないところがある。そういったことも理解いただきながら意見交換会をやっていききたい。</li> </ul>
福田委員 (民生・児童委員 協議会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の方はタクシー券をいただいているので、持っている方が交代でその券を利用して乗り合わせていらっしゃる方もいる。よそに比べれば地域公共交通については、弥富はいいほうだと思っている。</li> </ul>
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タクシーも活用しながらということである。</li> </ul>
服部委員 (弥富市女性の 会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南部ルートだが、きんちゃんバスや時刻表をいただいても、じっくり見て、細かく書いてあるなと思うが、年寄りの方はこういうものを把握できないと思う。意味がわかるように、老人の方々に浸透するよう福寿会などでも説明したりすることもよいと思う。時刻表を家庭に配られても、おばあちゃんたちの目にはなかなか止まらないのではないか。乗られた方の友達同士の会話の中の噂話で、バスに乗るとあそこには何分に行くという話は聞いたりする。</li> <li>・実際に時刻表の見方を説明してあげるとよいと思う。</li> </ul>
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時刻表の見方という話もよいと思う。</li> <li>・これだけ情報があっても、自分が使うのはわずかな情報でいいわけである。マイ時刻表という考え方があって、例えばきんちゃんバスの時刻表も、使用例ということで、蛍光ペンで色を塗るとわかりやすくなると案内はしている。自分が使うのはここだと色を塗るとわかる。自分の使うものだけ他のメモ用紙に書き出して使っている方もいる。</li> <li>・高齢者の方が自分でそれをやろうとすると大変である。民生系の方やボランティアがこのバスに乗っていけば病院に行ける、福祉センターに行けるというものを作ってあげる体制もいいかもしれない。</li> </ul>
佐野委員 (公募委員)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民意見交換会はすごくよいと思う。もう少し早くに行われていればよかったと思う。</li> <li>・10代代表、30代代表、そういう広い範囲の方が出てきていただくと、いろいろな意見が出ると思う。これはよいことだと思う。</li> <li>・今日来るときにうちのバス停で3人ほど若い方が待っていた。今まで</li> </ul>

	<p>待っていた方が入院しているので、変わった方が待っていらしたのでとてもいいと思った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・私もよく使わせていただければいいのだが、あまり使わない者がこういう会議に公募して出ているのもちょっとと思う。これからこの協議会は楽しみにしている。いろいろな層の方が代表で出てきていただけるようお願いしたい。</li> </ul>
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐野委員は公募委員ということで2年やっていただき、これで任期が終わる。この2年を通して感想はあるだろうか。</li> </ul>
佐野委員 (公募委員)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・勉強させていただいた。バス停を変えるにしても、路線を変えるにしても、口で言うのは簡単だが、お金も伴うし、県や警察など大変だとつくづく勉強した。</li> </ul>
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民意見交換会に期待していただいているということである。</li> <li>・年齢のお話をされたが、こういうものは声をかけると地域の役員をやっている方々、高齢の方ばかりになってしまう。高校生が入るとよいと思う。検討いただきたい。</li> <li>・そのほか、行政、交通事業者、組織代表の方からはご意見はないだろうか。よろしいだろうか。</li> <li>・事業計画案、予算案をご審議いただく事項である。皆様の承認を得なければ「案」が取れない。ご審議いただきたい。</li> <li>・事業計画案、予算案をご承認いただける方は挙手をお願いしたい。</li> </ul>
委員一同	(異議なし)《承認》
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全会一致で承認された。事務局でこの計画に基づいて実際の内容を詰めていただきたい。</li> </ul>

(3) その他

山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議題(3)その他について、事務局から何かあるか。</li> </ul>
事務局 (伊藤課長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特にない。</li> </ul>
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議事は以上になる。</li> <li>・マイクを事務局にお返す。</li> </ul>
事務局 (伊藤課長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回にて、平成30年度最後の協議会となる。</li> <li>・委員の皆様方には平成29年、30年度の任期2年間、合計7回の協議会にご参加、ご協力いただき感謝する。</li> <li>・連絡事項であるが、次回の平成31年度、平成ではなくなっているが、第1回協議会は6月ごろを予定している。日程が決まり次第、ご案内させていただきますので、よろしく願います。</li> <li>・以上をもって、平成30年度第4回弥富市地域公共交通活性化協議会を閉会する。今後ともご協力賜るようお願い申し上げます。</li> </ul>
	以上